

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

鹿児島県まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

鹿児島県

3 地域再生計画の区域

鹿児島県の全域

4 地域再生計画の目標

本県の人口は、昭和 30 年（1955 年）の 204 万人をピークに減少局面に突入し、戦後の経済構造の変化の中で、一時期を除き、継続的に減少しており、平成 30 年は前年から 11,000 人余り減少し、161 万人となっている。

少子高齢化・人口減少が急速に進行している中、若年層を中心とした人口流出等により、特に生産年齢人口が減少していることから、地域社会の担い手が減少しているだけでなく、消費市場が縮小し地方の経済が縮小するなど、様々な社会的・経済的な課題が生じており、この状況が継続すると、人口減少が地域経済の縮小を呼び、地域経済の縮小が更に人口減少を加速させるという負のスパイラルに陥ることとなる。

また、都市機能の維持には一定の人口規模と密度が必要なことから、人口減少により都市機能を維持することが困難となり、更なる人口流出を招くおそれや、中山間地域や農山漁村等においては、日常の買い物や医療など地域住民の生活に不可欠な生活サービスの維持・確保が困難になるおそれもある。

このような状況を踏まえ、本県においては、若者が生き生きと暮らせる雇用の場や生活の場を地域に確保するため、これまで、地域における子育ての支援や保育士等の人材確保など少子化対策を実施するとともに、地域の経済・雇用を支える競争力のある産業の振興や、移住・交流の促進など、地域経済の活性化や雇用の安定・確保等を図るための様々な施策に取り組んできたところであるが、今後、

本県の有する魅力や強み「ポテンシャル」を最大限に生かしながら、経済成長や県勢の発展に資する施策を積極的に推進するとともに、元気な鹿児島、どこよりも幸せを実感できる鹿児島を実現し、更なる県民福祉の向上につなげるため、県内各市町村とも連携を取りながら、以下の3つの基本目標に沿って、地方創生に向けた具体的な取組を更に推進する。

- ・基本目標1 「しごと」をつくる
 - ・鹿児島に産業・雇用をつくる
 - ・第一次産業や観光など重点的な振興を図る
- ・基本目標2 「ひと」をつくる
 - ・鹿児島への人の流れをつくる・人を育てる
 - ・鹿児島で結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる
 - ・誰もがどこにいても活躍できる社会をつくる
- ・基本目標3 「まち」をつくる
 - ・活力があり、安心・安全な暮らし、地域でのつながりがある、かごしまをつくる

【数値目標】

5-2 の①に 掲げる 事業	K P I	現状値	目標値	達成に寄与 する地方版 総合戦略の 基本目標
ア	農業産出額	4,863億円	5,000億円	基本目標1
ア	スマート農業技術の導入 件数	661件 (令和元年度)	1,200件	基本目標1
ア、イ	体験型教育旅行受入生徒 数	12,749人 (年間(延べ))	16,500人 (年間(延べ))	基本目標1 , 2
ア、ウ	再造林面積	522ha	1,200ha (令和10年度)	基本目標1 , 3
ア	木材生産量	112万m ³ (平成29年度)	150万m ³ (令和10年度)	基本目標1

ア	奄美群島の農業産出額	36,942 百万円 (平成 28 年度)	40,636 百万円 (令和 3 年度)	基本目標 1
ア	県産農林水産物輸出額	227 億円	300 億円 (令和 7 年度)	基本目標 1
ア	かごしまブランド産品販売額の平成30年度比	100%	106%	基本目標 1
ア、イ	県産農林水産物を活用した加工品等の新規商談成立数	—	50 件 (累計)	基本目標 1 , 2
ア	木材生産額	102 億円 (平成29年度)	150 億円 (令和10年度)	基本目標 1
ア	鹿児島県 P R 動画の再生回数	806 万回	1,000 万回	基本目標 1
ア	観光消費額	3,016 億円	3,700 億円	基本目標 1
ア	延べ宿泊者数	886 万人泊	990 万人泊	基本目標 1
ア	外国人延べ宿泊者数	83 万人泊	150 万人泊	基本目標 1
ア	クルーズ船乗客数	30.6 万人	69 万人	基本目標 1
ア、イ	対象路線 (区間) における利用者数	航空 (都市圏－奄美) 393 千人 航路 (鹿児島－奄美) 124 千人 (年間)	航空 (都市圏－奄美) 463 千人 航路 (鹿児島－奄美) 129 千人 (年間)	基本目標 1 , 2
ア	鹿児島空港乗降客数	600 万人 (年間)	652 万人 (年間)	基本目標 1
ア	フラワーパークの入園者数	126,903 人 (年間)	130,000 人 (年間)	基本目標 1

ア、ウ	県立自然公園利用者数	3,906千人 (平成29年度)	3,906千人以上 (年間)	基本目標1 ， 3
ア	文化財をテーマとした観光ルート数	0	21ルート (累計)	基本目標1
ア	国際線利用者数	387千人 (年間)	886千人 (年間)	基本目標1
ア、ウ	奄美群島認定エコツアーガイド数	85人	160人	基本目標1 ， 3
ア、イ	本県からの出国者数	77,345人	150千人 (年間)	基本目標1 ， 2
ア	経営革新計画を承認した企業のうち付加価値が向上した企業の割合	49.7%	50%	基本目標1
ア、イ、ウ	支援企業のIT等(IoT・AI等含む)導入に至った企業割合	—	50%	基本目標1 ， 2， 3
ア、イ、ウ	付加価値の創出・向上につながった企業の割合	68.40%	95%	基本目標1 ， 2， 3
ア、イ	食品関連産業ネクストチャレンジ支援プロジェクトを活用した食品関連企業の商談成約件数	10件	50件 (累計)	基本目標1 ， 2
ア、イ	地域課題の解決に資する起業数	—	50件 (累計)	基本目標1 ， 2
ア	新分野参入・販路拡大につながった企業の割合	85.70%	95%	基本目標1
ア	起業支援後3年以上事業継続している事業者の割合	91% (支援後1年目)	85%	基本目標1

ア	企業立地件数	42件	170件 (累計)	基本目標 1
ア	水素エネルギー利用促進 に取り組む企業数	2 社	3 社	基本目標 1
ア	再生可能エネルギー（小 水力, 地熱バイナリー, バ イオマス）の導入箇所数	11箇所	28箇所	基本目標 1
ア	海洋エネルギーの導入事 例数	0 事例	1 事例	基本目標 1
ア、ウ	スマートコミュニティの 事例数	1 事例	3 事例	基本目標 1 , 3
ア	一人あたり郡民所得	2,044千円 (平成27年度)	2,146千円 (令和5年度)	基本目標 1
ア	I C T活用工事の工種拡 大	1 工種	3 工種	基本目標 1
ア、イ 、ウ	支援企業の B C P 策定企 業割合	100%	100%	基本目標 1 , 2, 3
ア	支援企業の課題解決につ ながった企業割合	100%	100%	基本目標 1
ア、イ	支援企業の3年後の付加 価値額, 経常利益又は従 業員数の向上につながつ た企業割合	—	100%	基本目標 1 , 2
ア、イ	ワーク・ライフ・バランス の推進に取り組んでいる 企業の割合	54.2%	78%	基本目標 1 , 2
ア、イ	「かごしま子育て応援企 業」登録数	452社	780社	基本目標 1 , 2
ア、イ	ファミリー・サポート・セ ンターの設置箇所数	19箇所	22箇所	基本目標 1 , 2

ア、イ	県女性活躍推進宣言企業 制度登録数	50社	200社	基本目標 1 ， 2
ア	高校生の県内就職率	52.2%	52.2%以上	基本目標 1
ア、イ	合同企業説明会等出席者 の県内企業就職者数	106人 (平成29年度)	600人 (累計)	基本目標 1 ， 2
ア、イ	障害者就職面接会による 就職件数	48件	280件 (累計)	基本目標 1 ， 2
イ	県男女共同参画地域推進 員が2人以上設置されて いる市町村の割合	53.5%	100%	基本目標 2
イ	一時預かり事業等の実施 箇所数	391箇所	705箇所	基本目標 2
イ	病児保育事業実施箇所数	39箇所	47箇所	基本目標 2
イ	利用者支援事業実施箇所 数（母子保健型除く）	14箇所	42箇所	基本目標 2
イ	休日保育の実施箇所数	25箇所	45箇所	基本目標 2
イ、ウ	県有常設展示施設来訪者 のうち無料対象者（県内 在住の70歳以上）数	18,083人	20,000人 (年間)	基本目標 2 ， 3
イ、ウ	子ども食堂もポイントア ップ！元気度アップ推進 事業→ポイント交換グル ープ数	1,720グループ	2,000グループ (年間)	基本目標 2 ， 3
イ、ウ	高齢者元気度アップ・ポ イント事業→ポイント交 換者数	36,775人	44,000人 (年間)	基本目標 2 ， 3
イ	全国障害者スポーツ大会 個人競技における参加率	100%	100%	基本目標 2
イ	全国障害者スポーツ大会 団体競技九州ブロック地 区予選会における参加率	100%	100%	基本目標 2

イ	人手不足が深刻な 6 業種 (製造業, 農業, 建設, 介護, 宿泊, 外食) における 外国人技能実習生及び特定 技能外国人等の受入数	4, 053人 (平成30年10月末)	8, 400人	基本目標 2
イ	農業の担い手確保数	10, 826経営体	10, 000経営体 (令和 7 年度)	基本目標 2
イ	市町村の相談窓口等を通 じた県外からの移住者数	1, 343人	7, 200 人 (累計)	基本目標 2
イ、ウ	県内に定住した地域おこ し協力隊員数	28人	120人 (累計)	基本目標 2 , 3
イ	東京圏からの移住者数	—	700件 (累計)	基本目標 1 , 2
イ	しまのサポーター新規登 録者数	462人	462人 (年間)	基本目標 2
イ	対象路線 (区間) における 利用者数	航空 (奄美一 沖縄) 71千人 航路 (奄美一 沖縄) 66千人 (年間)	航空 (奄美一 沖縄) 83千人 航路 (奄美一 沖縄) 69千人 (年間)	基本目標 2
イ	県内の大学等 (大学・短大 ・高専) に在籍する留学生 数	625 人 (令和元年5月1日)	800 人	基本目標 2
イ	新規林業就業者数	174人 (平成29年度)	180人 (年間) (令和 2 年度)	基本目標 2
イ	新規漁業就業者数	80人	400 人 (累計)	基本目標 2
イ	プロフェッショナル人材 戦略拠点における成約 (採 用) 件数	34件	210件 (累計)	基本目標 2

イ	建設業の有効求人数に占める就職件数の割合（充足率）	（平成26年から平成30年までの平均充足率：4.77%）	4.8%以上	基本目標 2
イ	医師数	4,545人	4,893人	基本目標 2
イ	看護師の新規就業者の県内就業率	60%	60%	基本目標 2
イ	介護福祉士修学資金等貸与者数	211人 （平成28年度からの累計）	808人 （平成28年度からの累計）	基本目標 2
イ	介護の入門的研修の参加者数	153人 （令和2年1月31日現在）	150人 （年間）	基本目標 2
イ	高齢者等の介護現場でのインターンシップ体験者数	69人	80人以上 （年間）	基本目標 2
イ	介護職員処遇改善加算Ⅰの取得割合	68%	63% （令和2年度）	基本目標 2
イ	保育の質の向上のための研修総受講者数	1,034人	3,300人	基本目標 2
イ、ウ	離島における地域おこし団体間連携での課題解決及び個別的支援による商品開発数	0件	1件以上 （年間） （令和3年度）	基本目標 2 ， 3
イ	農業高校生の国内外の先進的農家視察者数	193人	150人	基本目標 2
イ、ウ	高校を核とした地域との連携・協働活動の実施校数	0校	3校（年間）	基本目標 2 ， 3
イ	「優れた地域塾」認証団体数	48団体	65団体	基本目標 2

イ	かごしま青年塾の受講後の地域活動へ参加しようとする者の割合	—	70% (受講後アンケートによる。 令和2年度から実施)	基本目標2
イ	イングリッシュキャンプ参加生徒数	高校生100人	高校生100人 (年間)	基本目標2
イ	イングリッシュ・デイ・キャンプ参加生徒の英語検定等の資格取得率	—	50% 中学1年：5級以上, 中学2年：4級以上, 中学3年：3級以上	基本目標2
イ、ウ	認知症サポーターの養成数	165,409人	180,000人 (令和2年度)	基本目標2 , 3
イ、ウ	介護予防に資する(週1回以上, 運動を実施)住民主体の通いの場に参加している高齢者の割合	3.37%	10% (令和2年度)	基本目標2 , 3
イ	かごしま出会いサポートセンターの会員の延べ成婚数	10組	40組	基本目標2
イ	周産期死亡率(出産千人対)	2.8 (平成30年度)	3.3以下 (令和5年度)	基本目標2
イ	新生児死亡率(出生千人対)	0.7 (平成30年度)	0.8以下 (令和5年度)	基本目標2
イ	乳児死亡率(出生千人対)	2.5 (平成30年度)	2.1以下 (令和6年度)	基本目標2
イ	小児死亡率(15歳未満人口10万人対)	26.6 (平成27年度)	25.7以下 (令和5年度)	基本目標2
イ	「かごしま子育て支援パートナー」協賛店舗数	1,843	2,020	基本目標2

イ	保育所等待機児童数	244人	0人	基本目標 2
イ	放課後児童クラブ待機児童数	437人	0人	基本目標 2
イ	地域子育て支援拠点事業の実施市町村数	37市町村	43市町村	基本目標 2
イ	「育児の日」における協力企業数	126社	155社	基本目標 2
イ	子育て世代包括支援センターの設置市町村数	15市町村	43市町村	基本目標 2
イ	食に関する指導について児童生徒の成果指標を設定している学校の割合	51%	100%	基本目標 2
イ	特別支援学校高等部卒業生の就職率	37.6%	38.0% (令和4年度)	基本目標 2
イ	上野原縄文の森の年間利用者数	約11万7千人 (H25～29年度平均)	12万人以上 (年間)	基本目標 2
イ	家庭教育学級の参加者数	15万人	15万5千人以上 (年間)	基本目標 2
イ	ひとり親家庭自立支援給付金受給者の就職・進学率	79.6%	100%	基本目標 2
イ	子ども家庭総合支援拠点設置市町村数	0市町村	43市町村	基本目標 2
イ	子どもの貧困対策計画の策定市町村数	0市町村	43市町村	基本目標 2
ウ	集落支援員を設置している市町村数	23市町村	33市町村	基本目標 3
ウ	地域共同で農地の保全活動を実施する集落割合	51.4%	55%	基本目標 3

ウ	地区防災計画の策定	15地区	22地区 (令和7年度)	基本目標3
ウ	多数の者が利用する建築物の耐震化率	89%	95% (令和2年)	基本目標3
ウ	大規模盛土造成地の造成年代調査実施率	0%	100% (令和2年度)	基本目標3
ウ	河道における寄洲除去	15万㎡	90万㎡ (累計)	基本目標3
ウ	県管理河川(事業中)の整備率	53.5%	55.6%	基本目標3
ウ	刑法犯検挙者中の再犯者数	947人 (平成29年)	757人 (令和5年)	基本目標3
ウ	年間の交通事故死者数	64人	62人以下 (令和2年度)	基本目標3
ウ	歯科巡回診療における定期的な歯科検診・歯科治療の受診率	32.8%	35%	基本目標3
ウ	ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を認知している者の割合	38.9% (平成29年度)	80% (令和4年度)	基本目標3
ウ	GAP等認証件数	435件	500件	基本目標3
ウ	汚水処理人口普及率	81.1%	95% (令和8年度)	基本目標3
ウ	鹿児島湾の水質目標達成率	COD:38% 窒素:100% りん:100%	COD:100% 窒素:100% りん:100%	基本目標3
ウ	池田湖の水質目標達成率	COD:100% 窒素:100% りん:100%	COD:100% 窒素:100% りん:100%	基本目標3

ウ	大気汚染に係る環境基準の達成率（自然現象に起因する場合を除く）	二酸化硫黄 ：100% 二酸化窒素 ：100% 浮遊粒子状物質 ：100% 微小粒子状物質 ：60%	二酸化硫黄 ：100% 二酸化窒素 ：100% 浮遊粒子状物質 ：100% 微小粒子状物質 ：100%	基本目標 3
ウ	全ての中継拠点（通信事業者の交換局など、光ファイバ通信の基点及び拠点となる施設。ただし、住民要望がない箇所を除く。）で光ファイバを整備済の市町村数	21市町村	43市町村	基本目標 3
ウ	R P A等の導入に向けた検証作業の本庁各課（全所属）での実施	0%	100%	基本目標 3
ウ	高規格幹線道路の供用延長	－	15km以上	基本目標 3
ウ	地域高規格道路の供用延長	－	5 km以上	基本目標 3
ウ	防波堤の整備延長	651m	870m以上	基本目標 3
ウ	リバーフロント整備完了箇所	26箇所	29箇所	基本目標 3
ウ	「みんなの水辺サポーター」登録団体数	838団体	1,013団体	基本目標 3
ウ	「ふるさとの道サポーター」登録団体数	749団体	1,049団体	基本目標 3
ウ	R E S A整備着手空港	0 空港	4 空港	基本目標 3
ウ	温室効果ガス排出量	13,322千トン (平成28年度)	11,500千トン (令和12年度)	基本目標 3

ウ	一般廃棄物排出量（総量）	551千トン （平成27年度）	516千トン （令和2年度）	基本目標3
ウ	一般廃棄物排出量（一人 一日当たり）	915 g （平成27年度）	890 g （令和2年度）	基本目標3
ウ	産業廃棄物排出量	8,365千トン （平成27年度）	8,237千トン （令和2年度）	基本目標3
ウ	一般廃棄物リサイクル率	17.3% （平成27年度）	22.1% （令和2年度）	基本目標3
ウ	産業廃棄物リサイクル率 （農業を除く）	63.2% （平成27年度）	64.2% （令和2年度）	基本目標3
ウ	一般廃棄物最終処分量	70千トン （平成27年度）	60千トン （令和2年度）	基本目標3
ウ	産業廃棄物最終処分量（ 農業を除く）	117千トン （平成27年度）	99千トン （令和2年度）	基本目標3
ウ	指定希少野生動植物種	39種	60種	基本目標3
ウ	県外来種リスト掲載数	661種	661種	基本目標3
ウ	県本土及び種子島のニホン ジカ生息密度	本土 25.4頭/km ² 種子島 43.7頭/km ²	2～5頭/km ²	基本目標3
ウ	みどりの感謝祭等への参 加者数	8,500人	9,000人 （年間）	基本目標3

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2 及び 5-3 のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

鹿児島県まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 「しごと」をつくる事業

イ 「ひと」をつくる事業

ウ 「まち」をつくる事業

② 事業の内容

ア 「しごと」をつくる事業

鹿児島に「しごと」をつくり、安心して働けるようにするため、鹿児島島の特性を生かした付加価値の高い産業の創出や地域産業の競争力強化に取り組むとともに、地域経済に付加価値を生み出す核となる企業の誘致に取り組むなど、大学や経済界等とも連携しながら本県の雇用創出力向上を図る。

【具体的な事業】

- ・ 農業開発総合センターを拠点として、大学や民間企業等とも連携し、I o T, A I などを活用した超省力・高品質生産を実現するスマート農業技術について、研究・開発や、普及に向けた取組を推進する。
- ・ 県産農畜産物の競争力を高め、持続可能な農業を展開するため、生産力・経営力の強化、農畜産物の高付加価値化等に向けた研究・開発・普及の取組を推進する。 等

イ 「ひと」をつくる事業

若年者等の進学・就職による県外転出が、本県の人口減少の要因の1つであることから、質の高い教育環境の確保、地元での就業機会の拡大や就労支援等により、県内での進学・就職の向上に向けた取組を進め、地域産

業等を支える人材の育成・確保につなげるとともに、移住に関する情報発信や相談対応の充実等を図り、大都市圏等から県内各地への新しいひとの流れをつくる。

また、県民一人ひとりが、年齢や性別、国籍、障害の有無等に関わらず、個性と能力を発揮し、活躍できる社会の実現を目指す。

【具体的な事業】

- ・男女共同参画の理解を深めるための広報・啓発や学校、家庭、地域における教育・学習等を推進するとともに、男女共同参画の推進を担う人材を育成する。
- ・企業トップ等の意識改革、女性の能力開発等の支援、女性の経営への参画及び管理職等への登用促進など女性が働きやすい環境の整備に取り組む。 等

ウ 「まち」をつくる事業

共生・協働による地域社会づくりを基本に、良質な医療や交通・情報通信ネットワークの確保、地域間の連携による自立的な経済・生活圏の形成促進、地域防災の充実などに取り組み、地球環境にも配慮した、活気あふれる「まちの創生」を実現する。

【具体的な事業】

- ・地域おこし協力隊制度を活用する市町村の取組を支援するとともに、地域おこし協力隊員の効果的な活動や隊員間のネットワークの形成、隊員の更なる活動の推進や任期終了後の定着等に向けた取組を支援する。
- ・地域の多様な主体で構成されている地域会議等を開催し、中山間地域の活性化に向けた検討を行う。 等

※なお、詳細は第2期鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の数値目標に同じ。

④ 寄附の金額の目安

3,300,000千円（2020年度～2024年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度9月頃、3月末時点のK P Iの達成状況を企画課(総合戦略担当課)が取りまとめて、外部有識者や議会の関与を得ながら検証結果報告をまとめる。また、必要に応じて第2期鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂や今後の事業展開に反映させる。議会への報告後、鹿児島県ホームページで公表する。

⑥ 事業実施期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

○ 地域雇用開発助成金（地域雇用開発コース）（厚生労働省）：【B0908】

鹿児島県内の雇用創出を図るため、5-2②アに対し地方創生応援税制に係る寄附を行い、事業所の設置・整備、地域求職者の雇入れを行った企業に対して、企業が地域雇用開発助成金（地域雇用開発コース）の支給申請を行うために必要な地方創生応援税制に係る寄附受領証を発行する。

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

該当なし

6 計画期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで